

～第3学年～	令和2年9月30日（水） 足立区立六月中学校 進路指導部 第6号
--------	--

進路講演会を終えて

みなさんの進路選択にとって有意義な時間となった講演会。終了後のアンケートから出てきた質問にお答えします。

Q.どのような行事があるか。私立と都立の行事の違いは。私立と都立の校則の違いはあるか。

A.行事に関しては、文化祭や運動会はたいいていの学校で実施されます。しかし、行事も学校の特色のひとつとして、各学校でそれぞれ違いがあります。校則に関しても、「学校のきまり」ですから、各学校で違いがあります。これらのことは、学校案内やホームページなどで確認したり、学校説明会や個別相談などで各学校で質問してみましょう。

Q.推薦入試の合格基準は。

A.評定、観点別評価、作文・小論文、面接をすべて点数化して上位から規定の人数までが合格となるので、一概には言えません。

Q.単願推薦で落ちる人とはどのような人か。

A.一概には言えませんが、学校に訪れた際や面接の態度が悪かった場合には『学校が望まない生徒』と判断されて入学を断られることがあるようです。

Q.推薦受検で合格するためにやっておくべきことは。

A.自分のことをしっかりと理解し、的確に伝えることができるよう面接練習を重ねること。作文・小論文の練習をしておくことは必要です。後期からは総合の授業でも取り組んでいきます。

Q.推薦の面接などで、自分のどこを具体的にアピールしたほうが良いか。

A.中学校生活やこれまでの経験から学んだことや得られたこと、頑張ってきたことなど、自信をもって伝えられることはアピールするに値します。これに関しても、自分のことを振り返る学習として総合の授業で取り組んでいきます。

Q.推薦は部活動などの実績があるほうが有利か。

A.「文化・スポーツ推薦」枠で受検する際には実績が必要とされていましたが、今年度の入試では実績は問われないことになっています。

Q.都立入試の倍率は。

A.東京都教育委員会のホームページの『入学者選抜応募状況（過去5年分）』で確認できますが、倍率は年ごとに違うので、あくまで参考としてみてください。
https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/admission/high_school/

Q.入試ではどのような問題が出るのか。私立の入試対策は。

A.私立高校は学校ごとの出題傾向があります。都立入試に関しては過去問題集が出版されていますし、東京都教育委員会のホームページにも掲載されています。私立高校も学校のホームページに過去問題が掲載されていることがありますので、各学校のサイトにアクセスしてみましょう。

都立学力検査問題等
https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/admission/high_school/ability_test/

Q.通信制高校は、将来仕事に就くときに不利にならないか。

A.全日制でも、定時制でも、通信制高校でも、高校卒業資格が得られることは変わりません。就職には、そこで何を学べたか、その人の人間性、就職に有利な技能・資格を得られたかなどが重要視されます。

Q.高校で取れる資格は、どのような方法でとれるのか。将来どのようなところで役に立つのか。

A.技能・資格は、定められた検定試験に合格することで得られます。職種によっては、特殊な技能・資格を必要とするものがありますので、将来就きたい仕事に関してよく調べ、そこで必要な技能・資格を得ておけば役に立つでしょう。専門学科では、検定試験の対策してくれる高校もあります。

Q.工業・商業科は就職・進学のためにどのようなサポートをしてくれるのか。

A.資格取得の検定試験対策をしてくれたり、進学には補習の対応をしてくれる学校もあります。

Q.高校の決め方として、好きなことができる学校を選ぶのか、将来役に立つ学科がある学校を選ぶのか、どちらが適切か。

A.これも一概には言えませんが、自分がどのような高校生活を送りたいかを考えて選択するとよいかもしれません。また、将来の進路について明確なものがあるのであれば、その進路に有利な学科で学ぶことを優先するのもよいでしょう。

Q.志望校はどのタイミングで確定させればよいか。

A.12月の三者面談では確定できるよう、考えていきましょう。なお、**併願受験を希望するならば、併願校は12月の面談で確定しておかないと受験できません**ので注意しましょう。

Q.自分のレベルにあった高校を見極めるには。

A.高校での授業についていけなければ、進級・進学に影響ができますので、やはり学力が基準になります。都立高校に関しては、領域別テストと評定から総合得点の計算をして、各学校の合格基準と照らし合わせてみるとよいでしょう。推薦入試を受検する際にも、自分の学力が適切かどうか、志望校の合格基準に達しているかを確認しておきましょう。

Q.高校に入る前にやっておくべきことは。

A.せっかく合格した志望校で、授業についていけないと苦勞することがないよう、学力を身につけておくことは当然ですが、基本的な生活習慣を身につけ時間を守ること、提出物の期限を守ること、健康な身体を作っておくことなど、社会生活でも必要とされることを身につけておくと、将来にも役に立つでしょう。

Q.高校の平均通学時間は。

A.これも難しい質問ですが、通学に1時間以上かけると通学するのは大変です。

Q.高校に入ると勉強がより難しくなると聞いたが、塾に通わなくても勉強についていけるか。

A.自分の学力にあった学校において、日々の授業を真剣に受けることは当然ですが、予習・復習ができる家庭学習の習慣が身につけているのであれば、絶対に塾が必要とはならないでしょう。

Q.入試でどれくらいの点数を取れば合格基準に達するか。偏差値は何を基準にすればよいか。

A.三者面談で提示される個票には、志望校の合格基準とあなたの得点が出ています。どれだけ足りているか足りていないかを知ることができます。多くの学校を知りたい場合は、各教室にもおいてある受験案内を活用してください。

その他、「部活動が週何回活動しているか。専門高校にも部活動があるか。進学・就職の割合は。どのような生徒が集まっているか。学校の様子や雰囲気は。」というような質問がありましたが、これに関しては各学校ごとに違いがありますので、ホームページで調べたり、各校を訪問して実際に自分の目で確かめてくるとよいでしょう。また、各教室に置いてある受験案内にも載っていますので活用してください。そのためにも、学校見学会や体験授業の機会をうまく活用してください。

学校見学会・説明会のお知らせ

学校名	種類・日時	参加方法	申し込み〆切
都立青井高校	授業公開 10/3 午前中	事前予約 (オンライン)*1	—
都立北豊島工業高校	個別相談会 10/10	FAX 中学校から事前申し込み	10月2日学校〆切
都立桐ヶ丘高校	1日体験入学 10/18 10:30/13:30 10/25 10:30/13:30	電話申込 3906-2173 13時～19時	10/5(月)～15(木) 平日のみ 定員になり次第〆切
都立葛西工業高校	個別学校見学会	電話申込 3653-4111	10/4 説明会 9/1～9/25 11/7 説明会 10/1～10/30 12/6 説明会 11/9～11/30

* 1 <https://www.metro.ed.jp/aoi-h/>

※参加希望生徒は、臼田先生・落合先生まで